コミュニティ協議会のモットー
○地域住民相互の助け合いで
　ふれあいを深めよう。
○生活を楽しめ、心豊かな
　生活を送ろう。

ふれあい

連島西浦小学校区コミュニティだより

第 15 号(2021 年 8 月 1 日発行)
編集・発行
西浦学区コミュニティ協議会
連島西浦地区社会福祉協議会
会 長　大 野　治

令和 2 年 11 月 1 日

都羅の小径・歴史探訪ウォーキング開催！

平成 26 年 3 月に完成した「連島 88 ヶ寺ひとめぐり」マップ。このマップをもとに毎年「癒しのウォーキング」を開催し、昨年の 5 回目で「都羅の小径シリーズ」が 1 巡いたしました。
今年は、更に地域を限定し、ゆっくりと厄神社周辺地区をウォーキング。
午前9時に連島公民館を出発し、2 時間。いつもは何気なく歩いている場所も歴史を学びながら歩くと新たな発見があります。
厄神社は須佐之男命を祀り、平安時代中期から続く氏神様。境内には薄田泣菫の肉筆原稿の一節が備前焼の陶板に焼きこまれた六曲の屏風形の詩碑があります。説明を受けながら薄田泣菫に思いをはせる参加者。
高台に位置する境内から、連島の街を一望し、歴史を感じた 1 日でした。

厄神社

薄田泣菫詩碑前

紹介チラシ

～～～令和 2 年度の本部の活動～～～

コロナ禍での地域活動。感染対策には余念がありません。

令和 2 年 6 月 20 日
西浦ふれあい会館周辺の草取り清掃を行いました。

令和 2 年 9 月 25 日
交通安全指導では、通勤通学中の方に向けて啓発運動を実施しました。

令和 3 年 2 月 21 日
廃品回収を行いました。

～～～連島西浦幼稚園～～～

令和 2 年 10 月 9 日
運動会を開催し、園児の成長を家族や地域の方々に披露することができました。参加者数の制限はありましたが、園門やフェンス越しに応援をしてくださった方々に力をいただきました。
親子ふれあい競技も無事に行うことができ、園庭にたくさんの笑顔の花が咲きました。

令和 2 年 12 月 9 日
日本の年末年始の大切な行事を知る機会として、餅つき体験を行いました。石臼と杵で餅をつき、餅を丸く揉みました。
多くのご家族、地域の方にご協力をいただきました。

～～～西浦りんごの会～～～

令和 2 年 10 月 29 日、勤労福祉センターに水島地区の親子クラブの会員が集まり、児童館の先生をお迎えしてハロウィーンパーティーを開催。
オバケの的あてゲーム、紙コップの魚釣り、歌に合わせた手遊び。最後はパラバルーンをして終わりました。

コロナでお料理やお茶会ができず、思うような活動ができない中、親子クラブの会員と連絡を取り合い、子育ての悩みを相談することで、コロナストレスを発散！

来年度は楽しく過ごせる時間が増えますように。

連島西神地区民生委員児童委員協議会より

8 月 7 日こども食堂「めぐりあい」オープン！

こども食堂「めぐりあい」は、食事を通して子供が安心できる居場所づくりや、子どもが安心できる居場所づくり、子ども同士や親同士のコミュニティの場を目指しています。また、子どもたちだけではなく、ひとり親世帯の親御さんやひとり暮らしの高齢者も集まって食事をとることも可能です。
倉敷市社会福祉協議会が支援する「食材と生活物資を提供し、人と人、人と居場所をつなぐこと」を目的とする**互近助(ごきんじょ)パントリー**も併設します。
団体や個人から食材や物品をご提供いただき、サポートが必要な方におすそ分けします。一部はこども食堂の食材として活用します。

開店時間：毎週土曜日 16:30～19:00
参加費：大人(19 歳以上)200 円、子ども無料(前日までの予約要)
場所：倉敷市亀島 2 丁目 11-10(デイサービス「住人十彩」内
(宮原生花店から倉敷方面へ向かい最初の路地を左折して 100m)
連絡先：NPO 法人「めぐりあい」 電話：086-442-8826
メールアドレス：npo_meguriai@yahoo.co.jp
お願い：コロナ感染症対策のため当面は弁当配布となるため、エコバックなどをご持参ください。

新型コロナウイルス感染症予防策

昨年 2 月に日本にコロナウイルスの感染者が出てから、いまだ終息の兆しはありません。
新型コロナウイルスによる感染の初期は普通の風邪症状から発症します。風邪っぽい、熱がたいしたことないと言うのは禁句で、軽傷から発症します。約半数は無症状で終わり、1週間ほどで軽快する人が 8 割、2 割の人が悪化し肺炎になり、数パーセントの人が重症化し、死に至ることもあります。
ウイルスの侵入経路は、目、鼻、口、手からで(飛沫感染、接触感染)、そのためのマスク、手指衛生が基本になります。
今年 3 月からは、ワクチン接種が始まっています。ワクチン接種で発症を予防する効果がありますが、感染予防対策は引き続き必要です。
長期戦になり、変異株にも警戒が必要となり、精神的ストレス、疲労も増大してきていますが、まずは、自己防護が第一です。
そしてひとりひとりが大切な人を守るという思いを持って予防行動を継続していきましょう。
明るい未来を信じて、できることをやっていくしかありません。

新型コロナウイルス感染症予防のため、各団体で思うように活動が行えなかったため、ご紹介できる行事が少ない 1 年となりました。
新型コロナウイルスの終息を願わずにはいられません。

連島地区社会福祉協議会は、地域の活性化を図るコミュニティ協議会の機能と、高齢社会の進む中で地域福祉の向上を図る地区社会福祉協議会の機能の2つを持ち、地域の皆で助け合い安全安心な地域社会をめざしていくものです。

★注意：上記は令和 2 年度の行事（令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月）を掲載させていただいています。